

平成25年度事業計画

1 基本方針

我が国の経済状況は、貿易赤字の大幅な拡大や欧州の金融不安など景気の先行きも不透明で、いまだに先の見えない震災の復興、雇用問題など厳しい状況が続いており、この影響はセンターの経営状況にも表れています。

政権交代があったものの、引き続き国の「事業仕分け」において運営費補助金がさらに削減され、市補助金も減額となりました。

また、適正就業の徹底により受注の減少など今年度も厳しい運営状況が続くと予想されます。

我が国の少子高齢化は急速に進展しており、府中市の65歳以上の高齢者は平成22年に30%となり、平成27年には36%になると予想されています。

年金支給年齢の段階的な引き上げなど高齢者を取り巻く経済環境が大きく変化する中、長年培ってきた豊富な知識、経験、技能を生かせる環境の整備が急務となっており、

当センター事業の実情、経営状況を会員、役職員が真摯に受け止め、危機感を共有し、組織の充実や会員の増強、就業機会の拡大等による受注の拡大に務め、健全な財政運営の確立に向けた取り組みを進めなくてはなりません。

以上の基本的な考えを基に、地域社会に貢献し、市民から信頼され愛される**公益**社団法人府中市シルバー人材センターとして引き続き取り組んでまいります。

2 事業実施計画《公1》

(1) 普及啓発活動《公1》〈1〉4- (1)

シルバー事業への信頼と理解が得られるよう、一般市民、民間事業所、行政に対して、本事業の意義と基本的な理念及び仕組み等を周知するとともに、会員全員による普及啓発を行います。

(2) 安全・適性就業の推進《公1》〈1〉4- (2)

会員の健康維持と安全の確保を図りながら、仕事を安全かつ適正に遂行できるよう、安全意識の啓発を行います。

また、就業の適正化を図るため、適正就業基準を遵守し、就業の公平及び円滑な

適用に努めます。

(3) 就業開拓・就業拡大活動《公1》〈1〉4－(3)

就業開拓員を配置しますが、会員・役職員全員で就業開拓、拡大することで、受注件数と就業率の増加を目指します。

(4) 相談・情報提供《公1》〈1〉4－(4)

入会を希望する高齢者を対象に毎月第3木曜日に入会説明会を実施し、高齢者からの相談に丁寧に対応します。

(5) 社会参加活動の推進《公1》〈1〉4－(5)

普及啓発促進月間である10月の第3土曜日を「シルバーの日」として設定し府中公園・上下駅周辺・病院周辺等のボランティア奉仕活動を実施し、地域に役立つセンターとして、地域にお返しをする会員としてボランティア活動を推進します。

(6) 事務局体制の充実・強化及び関係団体との連携

業務打合わせ等により、職員間の連絡を密にして効率的業務運営を図り、各種研修会にも参加し、自己啓発に努めます。

また、関係行政機関及び各拠点シルバー等と連絡を密にし、事業を円滑に推進するとともにセンターの充実・発展に努めます。

(7) 安定財政運営の推進

公益社団法人の事業運営の透明化を慣行し、財政基盤の明確化や適正な財産管理に努めセンターの安定化を図ります。